「東京国面」 世七日第七十 正調會の際院式に合り左の

動産なる動語を取った

ラ城セルノ男子家使ス の形力なり間と協致ノ を形力なり間と協致ノ が中七子卿等 がかが中七子卿等

廿九日嚴肅に舉行

七十五重部項官の確認式は、甘を襲げて副連続さ成果を収めた受職の国にもよく朝野協力の質

成のなせられず、天内前担以下 の大人都要にV意味。 中旬十時 以大人都要にV意味。 中旬十時 以大人都要にV意味。 中旬十時 は十分化粉を含闇に現れに零州

設式の解析を前員致しまするの様に「弦に動命を拝しまして生

く玉座に向って旋数部の後相田かくて同十一時米内質相は落し

「東京電話」一般時話哲として茂

公貴族院で擧行さる

東の年、母子田下龍州安全市中 立開先を自由開放せん のでない所以を世界に総合が出海であるとはない。 に敬意を表して首都の 湾的發展を阻害するもの経済が認め原発下流の世子開始 さることが、更に獨立、保第三國の経済的既存を受した上華政府の電視立 するものであり、脚と相信的な、 使第三國の経済的既存をでした上華政府の電視立 するものであり、脚と相信的な、 使第三國の経済的既存は大阪の原発を持つに対した原作では、 である、 後つてこの開政の所の原理を引きた。 原生 は に敬意を す 面の外交 力針 が 間に は できるには できるには できる 大阪 断行に よって東 亜新田は 数 できるには できるに は に敬意を 英 南國の外交 力針 が 間に 数 の できる い 世 で 相 で は 一 で な い 所 以 を 世 男 に は で う こ に は に す る に な で ま の に は で う こ に は で と 明 立 に な で ま の に な で な に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で な に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で は な で ま の に な で ま の に な で な に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で な で ま の に な で ま で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で な に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な に な で ま の に な で ま の に な で ま の に な に な で ま の に な で ま

下流を開放

の承認と同時又は一間副以内と

帝國の外交新展開への布石

日 意度を願めて重要がされる お棚、その経営の新版能を得さんとしても お棚間、その経営が得るとしても

造に伊多神経を子変せただけで掛きに伊多神経を子変せただけで掛

會に読んだため、各閣僚の新田都 【中京化品】現內閣は祖閣直後確

日神宮参拜

「ラバス(ボリヴイヤ)二十六日 「田田」ボリヴイヤ大統領戦権を越し戦車 の手で場響を が、反散撃を のことである のことである。

| 南東市六日回盟|| 中央政治委員 | 南東市六日回盟|| 中央政治委員 | 南東市地域の民主、司委員督事場 人事決定 中政委員會

「神川市に、山西院に参照、四月に四月一日六日京新庭構像、熟田

高尾事務官歸城談

就専制を排除し國民與窒の統一達し、國內各方面の人材を登用し

教育な音をは取る今次の改革が歴史が群の直常がありたけ、世事・共に中央政府たるの威容を関明し、世事・

還都式典の後政綱を發表

表されることになり、関明せる遺都宣言が發展が設置されての日を期際だ場がれての日を期際が設置がある。

中央政府は可用度く生蓋すること よって極度政府の法院を撤水する

後間ちに部間器を閉き中央政治

中共中央政治局

「大泉二千六日日間」附年彫以来 | 一部では、東中半女便に派送の窓郷を集りつして田本大郎を音歌が楽し歌が出る。 こと思に山西田の名郷を居的とせて、大泉三年の日野郎と中国、 「東京三年の名郷神歌上り馬神と称」。 のの日野下第十九節のコケ町版を いた「全球である。 のの日野下第十九節のコケ町版を いた。「一方や女房下の中央地第九 のの日野下第十九節のコケ町版を いた。「一方や女房下の中央地第九 のの日野下第十九節のコケ町版を いた。「一大野大郎をよった。」 「一大野大郎をおった。 「一大野大郎をおった。」 「一大野大郎をおった。 「一大野大郎をおった。」 「一大野大郎をおった。 「一大野大郎である。 「一大野大郎である。」 「一大泉」である。 「一大泉」では、「一大泉」である。 「一大泉」では、「一大泉」である。 「一大泉」では、「「一大泉」では、「「一大泉」では、「「一大泉」では、「「一大泉」では、「「一大泉」では、「「一大泉」では、「「一大泉」では、「「一大泉」では、「「小りり」では、「「一大泉」では、「「一大泉」では、「「「「「「「「・大泉」では、「「「「「「「「「・大泉」では、「「「「・大泉」では、「「「「「・大泉」では、「 共産軍ご入亂れ相剋深刻

延安で會議開催

を 一般は三月廿五日以來延安に於て中一般は三月廿五日以來延安に於て中一 4 個紙宗徽及び陳照馬のモスコーよりの確観によれば、三月中催中窓 の新方項につき可能が行はれつ」と、ナル本部より勝行した符テーゼをがみる。 規取政策解部川覇した際、陳昭禹下林朝軍、蛮仏武、東邦城左と中

| 「ロンドン二十六日に盟」 (収穫) (1 ロンドン二十六日に盟」 (収穫) (1 ロンドン二十六日に盟」 (収穫) (1 日に関する) (1 

「いや、個丁歌に、歌脈た師あい

M

**預肚剤 本 背** 

伊太利と同時説が有力

本移民歡迎

四、五日頃歸任

さるにても、二月中のわが酸一てこちらが、鄒鮑な酸といって、

るやう論告し、また重慶駐剤のソ聯大使に將政権への軍需品供給が不可能なる旨を通達し使を通じ將介石に對し注精衛氏の新政権より休職の提案があつた場合にはこれを拒否せざ「パリ特電廿五日銭」アランス常元氏メン氏がよスコーよりの意識して際へのという以上れば、ソ聯は駐ソ支那大

休戦を拒否するな

ドイツは「同一加麗をとつてゐるものと說される、なほソ歌大後は禁能が王及徹成立に よる極果の新館駅を展戦し滅音なる方派がた。とい はれ る。 ソ戮の智慧態態の右の姫き戦機はドイツへの潔潔師般時と関惑あるものとみられ到選邦政策に関しては、ア

5の通り來る四月一日より質 で捌げてゐるのはその反響の一

總備は來る四月四、五日昭陽經す。諸會出席のため東上中の大野政節

主無郷のため世七日承代 回前組合理事長)組合設立につ「知らぬ人の郷なのに、すら職論の色本本書三氏(蒋維盛維海に元」「元太守、それがしを召し覧いて、 時の録音

になるものではありません。穴で知らぬ人の肌なのに、さう眼瞼ひ

io。たド百六十億の総保章を通成果の程は見る人によって異 はずほく笑んだっ

第七十五歳曹、ける所記式で

彼の批判のやうな眼光でない。

道の血・炎狼内屈于 衛醫新の





では、まったく側 漫のお 隠で あ。細あって、空太郎の戦中にとれまったく側 漫のお 隠で あ。細あって、空太郎とようす者。 仲のは、まったく側 漫のお 隠し が 神道にの生れで 國策にそふ新製品 ニッサン防錆選料 ニッサン白溶解ペイント ニッサン白竪練ペイント ニッサンポイル油





三五三人上り一二〇、〇九 型 最新式能解像の輸出新可方を決定 は二十六日英線が関に親し来後の 中止されてゐるが来國際報じ落局 が開発の劉英線の路上来後の

【オウタワ廿六日同盟】カナビ

はされた、 近からの部別に加らする が方自然の相関をはマッケンジーンが開め知らればがある。 が方自然の相関をはマッケンジーンが開めの知りに加らする。 政策職機能のと目の下に機能せら 高級財は、劉節宣職を、原に中

は随る関野となった、龍曜すると中成立に伴って郷ノ東東明の勘察

七の砒酸において日本移民融製二十六日附オージョルナール紙

「この人物です』 と、次酸へ紹介して、けよの版 上、次酸へ紹介して、けよの版 日氏の上手でや、その人がらを口 を線のと再へた。

度正確な

金加温

代件アビムロコ 、は | | 一コレ ď 松竹大船映画主題歌 助・ヤ 网 信奉(wス・nで)計・サトウハチロー) 彩 島 花の様な 守 ロムピア子昇 Columbia

गत् 上

明 治 座

中

對英佛輸出を許可米の最新式軍用機

移動

式の顕擎腹及ひ語聚伐六機を含り超道中の軍用機六直視(最新

高田ホールドベイント

日本油脂株式會社 朝鮮代理店 辰己物產株式會社

本 社 京城市内大門理リニノー 日本生命ビル 三〇五頭 原語本局 〇九三〇著 二八〇一部 四四九〇語 六十二一部 田四九〇語 六十二一部 田田九〇語 本十二 日 南 岸 田 リ 高 高 ゼ ム ニ 豊

田村田田田山地 他 畴 醾 又乜卜電氣烙梓棒

集募員會

石さの注射に

表了

| | | | | | | |

雪岩







主催 玩具等豊富陳列 Ш 

於四階ポール

漆器、木竹製品、織物、陶器、

もの もの 0 司至三公司]局本話電 町本府城京

に千三百年前の内鮮親和

神櫻に匂ふ歴史の香

一ハコ・五センオマケツ中デス

十ケ月)約白名 ・「根三年) 約白名 ・「根三年) 約白名

マウ



インイオー

色が良くてっさよい 全鮮有名文具はラッ

メバズルの路は 大阪市 絹口灰三沼の作 駐曹式株単和花立 メアントンキ

莽 掛

ដូ

幅

布

ø

新

菹

具 頒

嘁

香蘭吐 新 着 陶 器 陳 列 京 城

雪红

所出稿他于前頭・衛子五。山・夫一川谷良・邱大陽内向大 他期りよ日三月四個ホーテス 温柳 「横姫蛇」「の中瓜如原大 てにホーチは西山一個ホーテス

費者へ……

含格おめでたう

上業地眞髓論と稅革論

滿場緊張の色走る

大豫算遂行、不安の懸念な

大きな光明

州三期梅書

期中代理店 東A市 \$P\$小两新兵物商店 较 宜 元 大阪市 \$P\$以此的民人资商店店

クッラ

GERMUTE GRAPHIC

5. 胸部所、医迫感を去り解熱鍵制作用を有す

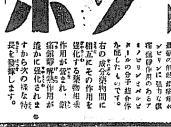
用量 每日或比隔日一四二〇cc之前张内注的 包装 二〇cc 一〇管 三〇管 五〇管 植 村 製 藥 所 京城府部行可

せんから。 で下さい。 注射劑 類紅クレー らのんで











原城三二二八份

建

山河道

阿阿

選ぶには

理想的です。 作用が選がで、永作用が選がで、永

七六八二

お買が

紗店

を活用す を活用す を活用す

特長

結核性の微熱…………に 財痛、耳痛、韓經痛、腰痛 敗富、頭痛、頭重、めまひ 酸 。頭痛、頭重、めまひ である。 である。 である。 である。 がめい がりく

●我田發賣品 | 10 元 | 10 元

10/1/270

カラ雪さんの國

九州寫生旅行の宿から

報酬でル木大將の役を買り

男が出破決定のラチオーだ、ところが同じく田

次週番組







































科一般等三點與公次門

が聴えますぞ 6億り良い恰好ではありません。す、と云つて目立つ補願器を飲

浮世に遺すアの字講義

日活を袖にせ

意外干萬 度の契約は 係者は語る

北原白秋選

でま日一十三月三りよ日七十二月三 腦片活 ニグ沃純 

醫 置院 位會或類類受元額 基本 (中国主动的主) 可含化物 是 本 And Bus 是 17 可以 所以 所以 大大自由日本 以 マエス 所以 以 大 四価面面 河田子呼吸三・個人中央・大山子中の 同価面面 河田子呼吸三・個人中央・大山子中の 同価面面 関連は同様は現内・カータスマ はった アンファビリカ 島原 原本・カー コンファビリカ 島原 原本・カー コンファビリカ 島原 原本・カー コンファビリカ 島原 原本・カー コンファビリカ 島原 原本・カー ロ 国 は 正子で表立い。 第一面 記 遊 西 南 忍 名音 中 中 and the Control

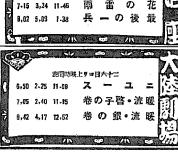
日本 (日本) 日本 (日 大井名の場子が 山泉と 森

**教入申込卓の測量 夏鉱府デ金町大丁目(顕緑院園)** 



害します!





老川時映上日一十三一一日五十二

10-00 兵一の後最











変励映上 日-月辺隆―日八十二 10.30 母の段九の月孁 11.30 膳 左 下 丹 7.45 ― 3.00 12.35 ス ― ユリー 7.55 5.20 3.20 12.45 母の段九の月孁 9.00 6.40 4.20 1.55 膳 左 下 丹 すよし近日間は着品への近即原映的○

法人登記公告

力の影響を持つ金

中職になった原謝が、秘密の地下室 何で止めるちやアカえ、別つち オイ、何で止める』

績快

(34)

鶴

美 (番) (演)

ます。先づこんな遊へ飛び込んで

とやつてる。合作に、親の死に日

愈々發揮さる!

リンダリンは淋疾治療上

大革新を齎した單一スルフ

化學療法の眞價





元売録ラメカアビムロコ

報告品専門の和 売





めざる事も本劑の特長であ

相俟つて殆んど副作用を認

も治療期間の著しき短縮と

實驗に於いて確認せられ而

其の卓効は旣に證多の臨床



なる技術と相對な現故を完備して弊 部工場で正確に関連して上げます





未物

多数く瀑布

藥

**欒理相乗作用の理により築** たる最新最優治淋螈にして アミド南を合理的に配合し の所産である二法性スルフ アミド朝と更に飛躍的研究

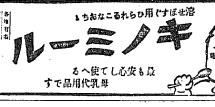
の互に相異つた長所を併有 効は更に强化され而も兩劑

せしの淋疾治療を完壁なら



三面 三面三十年 其他说:那到道月 三面 三面四十年 四面 三面四十年

帰職吉備商會



《商师大同工作所《以而议记记明〈阳师给五年项月况给】

定,金玉高流子出源湖路 金克克

米·英·日 許特法製 階 Ξ 貨 す 店 有 名 薬 E 服 ā 薬 の社名に、御注できるが類別品あり・中山製館所

部等化所調如中 計會式性 元百郎 (項大・山郊和・京中・紀大) 万 首 井 新 號 京 西原代 西 芝は京田高さ記書 ク チ 館 苗 田 彦 山 笠 ク 堂 海 県 男 メ ク ク 社會 式 株 蓋園 京 県 元吉函

赠 文

星 献

**大**人用

開角

驧 國策繊維スフの 師 離 現文部省屬託 資生堂顧問前東京工業大學色染科教授 演

日

時

昭和十五年四月四

日午後一

平 仁

壤 川

**肯阳 育阳** 梅和 梅和

平塚公司二日午後一十五年四月六日午後一十五年四月六日午後一

堂時堂時

兘

大

躔 一時半 堂

と實演 靑 木 良 0

吉 先 生

會

要不費會

タツタ10分間です お洗濯の時間は

アクラとした色艶に更生して時で生地を縮めたり損めたり褪色に生地を縮めたり損めたり褪色に生地を縮めたり損めたり褪色の化學洗剤(センタックス) をの化學洗剤(センタックス)を です。間間的にも極めて経済

ありますがおいたく石鹸)で採みの洗剤(せんたく石鹸)で採み

ルカリ性

るちおにずまも

ンセ〇五

削洗新許特の堂生資



輕堂生資☆

るち落がれ汚でけだたけつ間分十■ ぬせさ色褪ずめ縮ずめ損を地生◙ ぬせさ變黄を地白く早がき乾□ 効有もで水海・泉温・水戸井□



县特团

品税は贅澤品課

| 一田原秋三郎帝店 さらかるから、(北京)の代表である。

部(十六日) (0 1 年 (4 十六日) (0 1 年 (6 年 1 日 d) (0 1 年 (6 年 1 日 d) (0 1 年 (7 年 1 日 d) (0 1 年 (7 年 1 日 d) (0 1 年 (7 年 1 日 d) (0 1 年 7 年 1 日 d) (0 1 年 7 日 d) (0 1 年 7 日 d) (0 1 年 7 日 d) (0 1 日

+

《源山本源作商店 《源山本源作商店

**1**200元

新(石) 100 白 蛟 油 111K00

短期部本等

至366 6

S

物(哲) E

<del>1</del>200 . 즐

図 (ES)

を (B) ・ 九州線医 102 ・ 九州線医 102 ・

后31取の古最体系

旧に分十を意祝の健職は時の落尾原南 に立成の確政新法にる然たしは現に明 

数成長日度が高かる。 シ上別近日工作田の杯政央中で気の頂 込格団正適の所政度態の社會業材が現 筆能記の幣紙立成頻強大げ上引の間物 りな製肝へ傾の意記令の途完理器組取

显成越市細本識式株

店商助之友井白 

對芬戰大勝謳歌祝電に起因

ソ聯交渉經過を發表

「東京市話」製品製の石炭配品報

本紙面の割當變更

著題の最目といる有様である

歸順續出

調査會を設置石炭配統實施

由国、同島神器下を読め帯り影用町の御殿では宇削れ時から節

行はせられ、同十一時から問 祭の儀を行はせ られたが

微光 あらせられて二十七日は二十年日は二十年 - 日日に合らせられるので高齢

**禮舎廿日祭の御儀** 

現取なる赤電は 歐洲の質素

した上部日夕到ブダベストに叩けたほテレキーハンガリ前相は非八なほテレキーハンガリ前相は非八

希謝が法は實施されても収証の会製石炭配

カナダ選撃戦

ので、委員たりしものは将來も政 所を疑疑が助するの必要あり

伊洪の協定政策

を行ひ、同日午後十一時まで衙門

政 孫原、四田 (政中) 松尾

非用。路田·松尾(H)

|面學藝・娛樂講談、四面經濟

一面政治、二面產業、經濟、娛樂講談、四面經濟

万針樹立意見

兩國首相會談 コム

更に新政府の國際地位並に第三國關係につ

の育成を期し、互助敦睦の精神をもつて新秩序を建設し、東亜永遠の安定を確保する。内容は新政府生誕に祝意を表明すると共に新政府に對しては金鵯の協力と支援を興 後三世年よれ、祖母部駅に発せる場所の発に関する外分を行った 日本の日本と、認確は監視をは、線を観響で数が掛ける両月的 日本の日本の日本、記録は監視をは、線を観響で数が掛ける両月的

保を育する方配では新支那中央政

聖戦達成に率先起つ

| そとまた。マスカ北原で、海が東」に、町村にあつては各分合野に明 これに先立ちま七日半前十一時かけ、第一次大きに飛舵さば月中 | 確認かにあることを目的とし、『 が無され、地台は計芸につき様々は、第一次大きの作権の投資者と、第一次大きの協議をお打貨に | 6気。内中央原で大事運搬委員會と第二次大官を各種と

わが軍五原に入城

に歌の趣語黒腕を決行、今や西北 院織し、廿五日夕頭には一部は昭

香雕版の戦果及び損害

は左足が不良由

帝王蛾 更合の 時から感び出の同地で配金が当式の快速部隊長伸部隊では午町十一 陷落 周年

南昌

職の実人改語の示性行の職場を設 にしてから早くも一年目のけよけ にしてもら早くも一年目のけよけ に対は「東上に即く設議の下で感覚 を置く次のやうに書った

選択や歴で記載部等を取行、低 Bから日本人等主催の下に招人小 は供郷に 歴まれたす七日 午前十一

を行つた、なほ南昌市政府では甘

東京各部院技術の郷人教一千名川東京各部院技術の郷、部東部部を東京な上職部を製作て英郷の郷、部東部院を東京は戦略発展際の

作を行ふはずである 間度装行跳・嘘行処を読め各種談が日を南部復興記念日として三日

突入を語る 楠瀬部隊長

朝日新聞社新刊

超替 東京一七三〇智 下

第一一名 海田里報課 西部州米町 (窓科・111)

渡支決定

大きに就いても平明適切な解説を試みた奥地事情紹介の最良書でもある。 情紹介の最良書でもある。 大きに就いても平明適切な解説を試みた奥地事情紹介の最近ゆる沙漠地帯横断の大旅行記であり、 一葉古の人文地理、隊商変易の沿革、政治經濟上の、 を持つて決行せる蒙古とり支那の事情通として 大きに就いても平明適切な解説を試みた奥地事情紹介の最良書でもある。

一 卷 書 陸

にはヒマラヤへ

帝川 王〇 (発行・1115) 寬 太郎器

九山義二

長書下

國田 國四郎都伯奘頓 四六判三七〇頁美本

(計五)

★ヤングハズバンド卵著 毎個弘報課

行會準備委員會阿部特派大使壯

部主権大使の地行兩股大曾は四月 の便端として出席する師部は行時 に 東京電話 | 南京部語の武典に聴 び国別科で盛大に聖行せられるが、六日年後一時から日比谷云句堂及

政府側米内質相以下各関原順に亨爾原正副議長、國際議員を招待、極学、佐本本、小山、田子、貴州

に特命全権大使として参列被仰付まりピヤ國における大統領法任式 (ペルー) 管師全開公便 外務群令 [東京市語] 北田

村松 梢風著

ボーター女史著 荷水器 高井貞二奘提美本 四大刊約四三〇貞 (2) 五 (2) 五 (3) 五 (4) 五 (5) 五 (6) 五 (6) 五 (7) 五

まれてもよいを選出決でも、持ての大きしかに 関いて選んがこの物語は、どこのを発すでは 関いて選んがこの物語は、どこのを発する を表して、任務の職を表記した。第5、7、4のを発する 関いて選んがこの物語は、どこのを発する まれてもよいを関する。特にの大きな

\*で ・ なの子供達 の子供達 の言語 の子供達 の言語

藤木九三編 (雪二 国根ヒマラヤは傳説の王暦であり、京主山は傳説の故郷だと云ふ。 とり分け世界中村勝郎裝頼・菊桝型本二百貫美本

から選んだ顔経过から選んだ顔経过にも認加したノエにも認加したノエには認知したノエにないのは、元話の正があり、元話の正があり、元話の正があり、元話の正があり、元話の

「大郎十七日帰盟」 十四日夜を座して野が消水、佐々木、川井谷高・町により開始された南北高山西の野海壁の観に大けの観光戦における11十五日戦災左の近し、南賀東北郡七〇人 田原四 ▲ 内辺 佐田県在中 ▲ 東洋汽船 六隻 日本東洋汽船 六隻

磧口飯の戦果

教政府生誕に敬忌 。國近く聲明を發表 支援方針を中外に

相首內米

明を養表して新政府に對する帝國の方の新政府の成立に際して卅日又は卅一日年年に東京の政府の成立に際して卅日又は卅一日年年に東京の政府の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京の東京

闡明

ろである、こかし歌那観察の御何 | ある皮師書を聞せは懸めて慣用な | さず、蹴っ心気を取り寒減ら疾ぐなる態度炎射は脚部し得ないとこ | 要とするに至るやも知れずと見て | ける政策を衝現する処き叡動をな | 感度を得し、いやしくも特米にお

先鋒那隊簡都部隊が暖史不認の後一〇〇寸七日同盟」南景安略戦の

を中外に開明するに決し 米県院暦は世七日の記

全國的に郷軍

月三日を期

し好意

事實上承認に至らん

- トは部職「て重要なるポイントを売してある」との足取りを告続してあるが、こ。リス部國との智慧は我が別記書記は一志二」ので、先が常顧においては日本語」の話職は通が多数解釈を重要なるポイントを売してあるが、こ。リス部國との智慧は我が別記書記されては総職」で重要なるポイントを売してある。との足取りを告続してあるが、こ。リス部國との智慧は我が別記書記されては総職

に、 河に郷先して新政府を正式に京選 各周とも理院開墾として新政府をに、 河に郷先して新政府を立てるるが、モ 新貨工業等でもに建るものと見らばの 世の源等を解るイタリーに源述、 北、新政府の開途は縮めて個人たった。 これに当る原文が建設される、これのがある。 は質能度を決明してるないが、 おいました。 ちものがある は質能度を決明してるないが、 おいました。 ちものがある

この物語は、山形縣大和村を 神景に、いまや庄内平野企體 かいたものであり、全日 本農村問題の將來に對する新 出た間系として、發に一定 しい道標として、發に一定 他に間ふた背下し長流小説 世に間ふた背下し長流小説 世に開ふた背下の手上 一日輪兵舎」等と 共に大陸農民文學三部作をな 共に大陸農民文學三部作をな 共に大陸農民文學三部作をな 大日向村」一日輪兵舎」等と

人日 向村

等か外交的措置

外務省、磅續落を重視

銀行の意向を観して目光日英錦塔一を帯することとならう、なほイギ

版は個味館送を機能されて恐慌を

林芙美子波

央政府成立を目配に控へ各地の

デオ、留若、將棋 三面運動、四面地方綜合、 五面道版

に準じ決定發表

商部長 十二

を放送

有林野を公開

百萬樽を突破

|搬五千萬国に近する野が攻略評の|| 洋観製に報らの前関係を利する車|| 年から歌貝觀音を明き、中熱觀觀|| 朝蝦東海線の個及蘭郷東年曜一|| 後の非話を足のよからいつても北|| き使員の観愕を行ふと実に、四時





込牛•京東 部版出學大田稻早

三二——京京替服 五四三込牛話電

野野 義 辭 築 建 上向

義壽學工氣電 可一程學 置等中草氣電

學世紀 義辭游經治政 上回接謝學文

單二個 義 課 學 中 日 義 講 律 法

上 同 義調學女等高 我に直は君諸年少靑るず任に荷貢の代次てしと民國二第の本日進躍

望切うやるれらめ勉に養涵の力實に下の導指きし正りなと生外校が 。したれら知りよに本見容內は細詳の他其狀實の育敎外校。るす

が、政策による総成からきりしたのはもとよりで

說社

議

會 を

加入者本位の保険

何卒御愛願を御願申上ます致すことになりましたから今般朝鮮に於て業務を開始

対解 (本) 進出

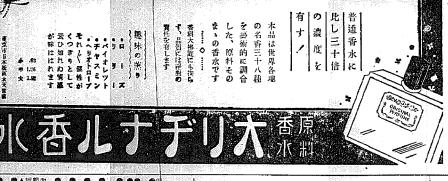






を整派、第に在現を土口雷に分 と原理手面の出端のな受け、男子軍組織の点流が接及び駆逐方 アダムス等ででニラに連省、地域連手職大部巡岸が投資を受け、男子でよる場合のが出来中 は非七月年間アレジデント・オヴ 連手職大部巡岸が投資である。 我が庭球選手 試合形式を改正 子 [5] 朝鮮水聯發表 泳 100米 11 社会可以到 中国意美子(京城一高女)中島八田子(京城女育) 東山、愛子(京城女育) 成日 安子(京城女育) 田田改吾子(「京城女寶) 全國を十三區に分つ 分46科 排排排排 1 94610 1 948147 1 95062 1 95094 1 95460 9月9日 9月9日 9月9日 8月10日 8月5日 8月5日 â 八、辛日本綜合鄉手總大齊明辨的 2.2 選(十一月上旬)京城 2.4 月上旬)京城 2.4 月上旬)京城 2.4 日十一月至十二)月京城 1.0、中海麻塚大河(延克士祖) 1.0、中海麻塚大河(近克士祖) 八、全日本綜合班手帶大會可能像中旬) 克城中旬) 克城 五、熊蘭劉抗優茂大寶(八月中旬) 大學高界(科聯主仰)(同)京城大學高界(科聯主仰)(同)京城 の田親子、村里遊技、吉井俊子 明子、小林・宮、上四原独子、 ・村原治佐子、腰本節子、宮澤 二 ・子、大田好江、古川シマ、岩 田芳枝、丸川渓佐子、田成和二 日永京子、大宋田町子、海田吉 日永京子、大宋田町子、海田吉 日本京、大宋田町子、海田吉 (時期未定) 京城 泳 200米 全難綜合選手權大的(九月) 中島八面子(京城女郎)中西宮美子(京城一高女) 第四 愛子(京城女郎) 成田 安子(京城女郎) 田内茂晋子(京城女郎) 3 9746/18 3 9750/10 3 9753/10 3 9755/16 4 9704/10 7 四月九日 関京を 次す 5 0 泳 間戶(京城女寶) 開子(京城一篇女) 完代(签山高女) 配子(京城一篇女) 富子(签山高女) 999H 999 999 9859 9810H 44/18 45/0/3 46/0/8 49/0/4 50/0/5 ★四月十三日 (土曜) められることになった 背 泳 100米 **専則事章でその大績を** の行くべき道に對し、 □ リーグの改革案受理され 學生野球問題解決す 1分52例2 1分58例4 小部別監督器長を納り、 第三日目成績選拔中等野球 ◇腐魚川立三周年記念レース(四月廿八日)毘久 カヌー競技決る 資は聚る四月七日午前九時から砂 市球陸盟主棚第十回辻首人市球大 市球陸盟主棚第十回辻首人市球大 四十二圓九十三錢也 累計九十二萬二千六百 菜過會慶北支部取園▲一四、○○ 社會人卓球大會 清津挙聞クラフ **廿九日打合會** 六百年景興亞厚生會議 紀元二千 橿原武道大會 ノカー記記を反の感信が、日比野士朗 す 最初にいる。 石黒敬七 顕接られる夜令品海 直駆回線の心理 ・氏原大作









各種貸付業務 不動産経営並" 賣買 理店業

•

自轉車選手

決る

職業野球

群 C演教 山川 四 万 山川 四 月 丁 地方信答斯呢里应用完 



から夜の九時まで、お答様の朝用

山口縣特產

到近する必要もある。一般の

節の据くおしよせるが、 結人が股股軍の買用しこ

展示即賣會

丁子屋で開く 「原西院のホー

「当日の住垣と早しますと南土時 御夫婦もございます」 こくり こうりょして四 | は西媛さしますが15次の九時まで、お笠様の朝田 ちもあられ、ほじめの間にそん 男で倫理二年、太殿でタイピスト | 〇分類式の即動・野梨部・大概集|

テル生活を駆けてをられる新版の

対部かに もつしゃる方もこさい。 が北部かに も客様に に 気持よく かいがかい たる方もこさい。

と蓋干財を一緒にして油かりしてつきのまと軟く器しつぶしき気料の物理 馬蹄男は底

無草軸に無駄をやつてゐる

例を紹介しませう。

野菜屑も

かうして利用

でも毎日のお話所にはまた

し料理

れ十分注意してゐるつより

無数機能が設置して明に

で東京市衛生観気所県経試

# どんな繪本がよい 非五歳になる男子

おなたは戦に発本の選 成人が

は色々な目的を以下の

繪本は玩具

生活に觸れた輪を喜ぶ

りません。なるべく戸外で、面も のために決して記ましい用ではあ のために決して記ましい用ではあ

活に題材をとつてあるものがよい

の教育のためにも経費に主要な事ととが承騰の証金のお友達を元皇に海田は立てやる。

などはありません、それでは一概でなりません。それでは一概であるとしてのると使定しなけれ

「既へて、子供がそれなが可に取扱 このやうな都然によりますと、子

子供は縮本によって何を求めてる

**めてきちやうめんで** りました。性質に稼

寄邊なく生きる道 外出と合宿の樂しみ

サービス係り松尾富美子さんは語る も私心臓が弱くて自分の黴腫の方お好きですかとさくと「え」、で 調をおびた朝鮮電響がとても好です。そんなせるでせらか以に すさんです。ではお解者さんなど のですが……』と言葉を添す景実

元素科型方面に起味をもつてゐる のうちに違っておかな。と「異立自活出来るたけの力

家族のやうになって脱訳さむ時に、 遠の合領があって十二三人づっし、 をたゝへるのです。「地下點には私 ほぼにゐますと失限り働いと合語してゐます、私のやうに密設ない に陥るのが何より祭みです 意識しられますれると問かに哲学 午後二時から暇なとき てはなりません。この吟気は中の一黒暗に立たせ

は野自田外田で時間と行光さを この楽画りする池剣は全く無線 出いて出ます。夜十一時半まで この楽画りする池剣は全く無線 は多うござします。何かかまりが過だらけのやうな にあるにからます。 神紀の御力にすが たちんがに、歌つまらせたり だったり、どうして消く強く たんがに、歌つまらせたり だっません なりません なりません ものの徹度が帰氏自度又は自度近

るための湯の質りをなるべく少く

が出來。女繁輩上からも味の上か らも茹でるよりは勝つてるます とで、早く流すこと

し例子に丸めてメリケン的文に 片深刻がまずし脚を釣ったっす。 イベンで側面を続きず、また 側板近に見してため、黒布棚も こしにしても倒積です、ゆるよ り刊げてからおとしにしますと は成分になって、「出現面機生 方を切って一枚に

生物文はむきみ類と一緒にお社生物及はむきみ類と一緒にお社生が対応、 手楽所

牛乳で天よりの衣料費にのはしメリケン粉、卵を入れ熱田州を 括った方が美味しく頂けます。」 の低の中に根生製のみちん切り、

八分位に移き、さつと句でた丁畑でた路と機両老が付を一緒に直径 (蕗の信田卷) 熟樹をかけて油をきつた樹の三 に開き、



として続わ、駅、時間、湖 の値しとして続わ、駅、時間、湖 場子の他人配から元兵などが出版 にあた野様、田口総際が主席して

を分類する心臓へで供給器要を分類する心臓へで供給器要

れるといひますので一般に伴

然の縁跳となり総計関節とない時は代りのもので間に合は 又目指す品物が少く不常に高 運び、消費者としての見跡を もつて高く賢る店では買はず

ることが疑問であると細胞す が顕起して物質政策に関力す に過ぎる。今こそ各家の主婦

例足理一郎氏夫人) るのである(配者は早大教授)

されます、この頃この種名解釈の

物價政策に協力せよ

ず、閉聽してゐることは意復てゐる價值期緣に一節もふれ

あれほど大きく取り上げられ

い。間野理識をになひながら

型 のさんびら式の料理 牛蒡の加豆 ものにします

四親から五級頃に一部を用ひてゐるの だが、まだこの時代の子院は静本総本に盛つて來るのであります。 断く、一般に対しては、脚本はの時代の子供に対しては、脚本は れてゐるものであります。 いふこと、即ち自分鐘の生活によ期に自分が知ってゐるのであると

なためでもなく、既はそれが珍 なためでもなく、既はそれが珍 なためでもなく、形が立道 なためでもなく、形が立道 なためでもなく、形が立道 どんな絵を書ぶかと申しますと、先づ子供がなりますと子供は網本の中に異 助に制敵した事を輸本の中で再放ともよいのであります。唯自分が 供かれてある部は、手供の身為年 を開むのでない、 聞も描かれてあ

### 熱の節約と 湯げ物のコツ

ないのは、かうした人達の胃

的に良くする難を服み、肝心のと

とか、胃痛とか、便通とかを一時 5鬼角、目先の消化とか、胸やけ 然るに多くの人は、胃腸が悪い

らず炎症や糜爛がてき、その とか腸の粘膜には、知らず知

**わますから、胃腸はいつまでも本** の炎症や糜爛を治するとを怠って 息つた人が一たん胃腸を慰く

すると、容易に元辿りになら

間食のすきな人、或は大病を 性、脂肪性の食物が好きな人

ないからです。

えず刺殺されて仲々治りきら 炎症や糜爛が日々の食物にた

酒タバコ間味性、刺のなみすぎ、

に賞用されてきました。

お無は時、明、節等何でも結局

し、色よく物が励いところを頂き | 胡椒を振って味をつけ、よく赤文 生のまゝ皮、作を取り相様の上ですと思ですが、味から申しますと

第一に、被後作用と言ひ……胃とか路 **全然本質が相違し、その獨特の襲理作でもありません。これらの胃腸薬とは** 母刺でも、また無論、重専剤でも胃散な消化剤でもなければ、気炎剤でも除 面でさかんに質用されてゐる錠劑『ト ◆……今 ま評判の新胃腸薬として各方 モサン』とは、今までの胃陽薬のやう の粘膜に生じてゐる炎症、糜爛、或

菌を殺菌する作用です。

◆……即ちトモサンは今までの目勝る

胃腸粘膜の 沿りにくい優性耳鶥 キズとタヾ

日島が丈夫になる道理 などを眠んでも、悪い などを眠んでも、悪い このキズやタベレを治 はありません トモサン欧洲は先づ レができてるま 饭变元

ンによつて松松的に治療なさるやう一日も早くこの総裁の胃島薬トモサー日も早くの総裁の胃島薬トモサー 心からお焼めします。



今までと違ふ治療法 種々の甕を服んだり手當をしても一向に 捗々しくな 胃腸病が一度コチレて慢性になると容易に 全治せず 新しい葉ができ 常した

ł

T.3 4 7

BULLY DEAN

る薬が發見され、最近は各方面で認識を高め、盛ん てゐる人が實に多數にあります。 所が今度、この治 難い慢性胃腸病を、今までと違つた作用で 治療す 最早自分の胃腸病は終生不治であらうかと思つ

、国酸過多症で慢性的に酸つばい

特に好適です

液の出る人、胃壁が荒れてゐて

**臀部に灼熱感がある人、或は食** 

には、何よりも第一にこの粘膜に 生命に開するのです。 同時に胃腸内の有影素、傷敗酸降生にてゐる炎症とか糜爛を治療し 物などを清掃することが根本問題 從つて慢性の胃肠病を早く治す

すなはち今評判の新月時類、 錠剤 **『**トモサン』です。 ことに消眼して飢製されたのが

>~~ ~~

カタル、円酸過多、門下頭、門おい良くならないばかりか、同 異常廢酵、慢性下痢、便秘

こんな症状に

腸カタル 症狀を併發し 症状を併致し て潰瘍性となると、重症の胃 もしこの炎症や腫爛が悪化し 腸潰瘍となって

一、慢性胃カタルは胃弱、胃下症、

後か空腹時に胃が痛む人。

物、幸い物、脂ら物などが好き一、その外、酒、タバコとか、甘い 一、慢性腸カタル、或は腸内異常酸 然があつても食べられない人。 が弱つたり食数がなく、時に食質療吸と殆んど同様ですが、胃 は一ケ月に蟄回しかない人。 に五六回も下痢便があり健康便 雷鳴などが續くとか、 或は一日 て、絶えず胃陽粘膜が刺散され 群て、超えず下痢便、しぶり腹 どうしても治らない人。

であると言はれてきました。

二の問題とし、何よりも先づ問腸病 奴とした消化とか禁造とかは第 洪

の働きが活潑 時的にあらず・本格 کے 的の療 3

がら、これを健康粘膜に回復させる 彼彼して、種々の刺戯をさへぎりな は消瘍面を、ちやうど創築のやうに

第二に、吸著作用と言ひ……胃腸病に さらに勝内に壊棄する種々の有害細陰静物を吸收して大便中に排出し、 最も害のある目腸内の行献素と衝敗

の力を借らずとも、胃腸自身の喉を

就しい特長です。

が源を治療し、それによって胃腸

力を盛んならしめ、後には薬

やタマ の特膜にからしたキズ 方は必ず胃とか腸

(軽症は十日分かーヶ月分) 11しの殺人(十日分) 一関五〇 11しの殺人(十日分) 一関五〇 11しの殺人(十日分) 一関五〇

金引換にても即時段選す。 元へ御胜文を乞ふ。内地に限り代 元へ御胜文を乞ふ。内地に限り代 を地の瀬店及びデベート豊品部に



改明、 連呈 東京市日 本指編本町三ノー e Ha



林校長の謝恩館

・ 生命前側氏が提端して行動とはか 製土四月を建設し、配置を入ったでは、生命前側氏が提端して行動とはか 製土四月を建設し、配置を設定であった。 大型配数機関のには要中であ 異してゐるが、理に優親一覧章子 つた。 大型 はいて住る という ままり 大型 ( ) 大型 釜山府で更に増築勇士遺家族の住宅

類の認識▲部落中堅の質粉▲世 ・ 「語する件(自作農製級運動) ・ 本語可耐燃の 生活▲関係の 本 ・ 本語可耐燃の 生活▲関係の 本

から親島で町節及び小男生の身此登録と市中四畝行題を行わります。

ひ、即に干役六時から公母常に府内官民名士を排続して呼続

年前決定議と表計別が等、大会社 規則上任務本生請政等、大会社 九回の経験式を銀行した 記が曹恭、時間動行、駐舎执行

| 一時井月水で観知してみたのが昨| 「江東」 解的深でにコンコーサー | 11年1 | 11年1



**以の江華に敷へきれぬ闇取引** 防止策はたゞ値上げ

定のプログラムを総プ午後二時年 水原校學藝會 [水原]

東世▲日之出町五二九半文章

順照(""、)▲同町一九一袋永在(""、

配第本一

第一卷內容 獲得

会 八 念• 豫約秦雄。內容 是本進星。一冊 二面五十錢 一冊 二面五十錢

和 限 成級にの得めるもの 大日本に押加生物生物を改善人用 放 放銀にの得めるもの 本文字 東京を変と、 東京の変となる。 東京の変となる。 東京の変となる。 東京のでは、 東 醬齒 精別案內 稚 (用) 一間 雇

の原列につき低し上田職技から配置古九瀬貝、方面委員と町総代と ……社會事業諸費…… 流石は警防費

生田議員、丁類従業負担該所

部長 東部町人(海洋社)会部長 東部町人(海洋社)会

西村岩一、中田宗吉(丸丘)郡(蛭明社)宋明哲(宮川孤迷

邱師勤勞奉仕 團が古墳發掘

戸流産 病的原因もないの

導へるのが常識となりました。

**老肉都に含有すべく協定しております。 配のE乃ちアルフア・トコフエロール本削は代報的ビタミンE削で、毎粒一** 

**刊締給による榮養光戦といふことを** 嫉しても早流産を繰り返すとき先づ 方面にその重要性を加へてゐます。

大林酮

界日案內

花柳烏専門(原)

に必要なピタミンで、最近電腦人科 して姙蟲機能失調を正常化せしめるがあり、性ホルモンの分泌を豊富にアちビタミンEは姙娠と密接 闘係 中後二時から慰りを開催、規約の 一一 海郷を高いいはよっ

川海運組合

J C C T

花柳病專門 影

製薬後

八岡主任 泊立国院が特に便

| やうなものではない、職業が介 | 出来であないのは事質である、生田議員 質瞭に今の音解の | 此本・蕃防係主任 | 剛郎の 生田議員四十人の定日に七 

各議員、熱心に討議

【大邱】二十三日 W証券投のが労害仕願が府内大瓜町忠証券附近で密仕願が府内大瓜町忠証券附近で

望から出すやうにするからであ が石炭精器であったのを、公舎 上田 課長 - 能楽は久期使用者

河田議員 使用料を上げ 公會堂費

日曜 て手関サ的にやるので手数料を 一条一議員 出生ここ第に限定し

八岡主任 左標なことはない

中國能調員提供主比の倉屋設計な

大邱放送局

【大邱】原北果物組合では二十六一される

WE MIX

NI

りあに店頭 円 四十・銀〇五円三

がに決定し、11十二日京城町12大「1941」とは、12十三日京城町12大「1941」に対している市内の保護機関の歌地は第16時間となりとは、12十三日京城町12大「1941」とは、12十三日の19年

電報二重通信實施

十月中旬には開局

砂付ルーフ井ング 10 IC





昭都本島三五七三金で中人テレ 野都本島三五七三金で中人テレ



別府 開

い、西南金を利加した 関係はさらではな

を屋内務主任 見聞的な成

記れ大行進や晩餐會なぜ 仁川華僑の行事決る

以水、并流压、林浴和、金子 盆切主、并起风、洪湿似、田 玉、李完理、绿色瓶、吴德林 马须须、四光次、李仙芳、林 星、双上五十四名)

仁川慶弔日記

1、智かと、実して天人とも男すべから言の思の艶であったらうか?、靉糲の腹別べによって短い、質人は実力が多くの情節によって挙げられたが、同故、輩に心蛇のわが子まで欲さればならなかったか 人生哀話、嬰兒殺し、後日譚

「逆山」 版単版要の萬金を明して

知るや知らずや罪の親

(中) 本の 最高 兵河 金融 (中) では、 (地) 切り目 高い質人 (地) では、 (地) 切り目 (地) 切り目 (地) 切り目 (地) では、 (地) では、

清津に研究所、城大から教授派遣

フェルト類

**悪質値の鰛煮汁から** 

日本建材工業端會社 戏店 日本大阪市北化區 玉川町一丁目

水低馬的に足成なとよくする格の特

## 1年周五十二三列制和汽车



**芬**撒 な美限毛まれが今日あれるかます

合配ンリテスレコ・ンモルホ生毛

店商村野社合式株舖本

北京西郊飛行場に安着のわが鷄林號

遠都祝盃用の

きのふ午後四時上

停留所四十三決る

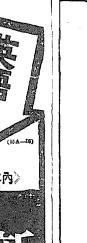
全鮮に震放送

偰 用簡單

構造

堅質

交通安全週間



《呈進·本見容內》 社究研 座講憑語<del>英</del>親



時局工業の活舞台

押寄せた熟練工の卵五百五十名

新學用

版

研究社通信學部 人名英

けふの天気 Star On



南望幸音石 『京歌歌 紫歌館』『井子 大阪屋號書店 會究研籍戸と記堂 リジワは ポントノオ

大記るので、大記がはれてるる。 となずแ確の 範囲を設せ、 世界で大い田を眺め、 四人性院と ンピレンと、 医急動の のである人 となずに確め、 説して 小陸貞認を制・財職を表して 「四年日まり、 動山まり、 いるり 一 野歌を歌げと聞る、 没して 「中間」を以上では、 すまなり 「明年を歌げと聞る、 没して 「中間」を歌を歌げと聞る、 没して 「中間」を歌を歌げと聞る、 没して 「中間」を歌きない。 はるり 「中間」を歌きない。 まなしまった。 「中間」を歌きない。 これに関いていません。 これに関いていません。 これに関いていません。 これに関いていません。 これに関いていません。 これに関いていません。 これに関いていました。 これに関いていません。 これに関いていました。 これに関いていました。 これに関いていました。 これに関いていました。 これに関いていません。 これには、 これにはいは、 これには、 これには、 これには、 これには、 これには、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これに 

の作品が重要が出来が前者と のよりに対して、カテに末軸副者と のよりに対して、カテに末軸副者と のよりに対して、カテに末軸副者と のよりに対して、カテに末軸副者と 大田市の金融三国部の電子(日本年) 大田市の金融三国語の電子の開発の電子の開発の電子の関係のである。

| 中や脚部・ピリクマチで平常調響・中や脚部が縦んで関れる人

今津博士の素晴しい研究

中風高血壓

が息・神經痛や

定備三八〇

¥ 2.00 14

洒落た黑百五の活き方

〇一一四月十七100九を十二十

篠 段五 短

正 原

那が命の志士に司

澤

五段三連勝四

中加大・五〇 ユュース 七・〇〇 (平) 時報 七・〇一 (平) 原東震撃 風邪を 所取するには 文原則主 諸崎 檢次 大領見込 照質所掲修管 森田 暦郎 歌本は、たとへて申せば来の仮 歌本は、たとへて申せば来の仮 vG分 - BKコドモ唱崇録・OO(城) 衛生メモ、日用

★・○○ (東) 連盟電腦(ご)
 セ基の業費目記す…「すっぽくと甚の業費目記す…」「買の毎」
 高石 成準・他

夜の部

大・二〇(東)コドモの京の京の一大・二五(東) 海川 蘇維の 新川 蘇維の 新川 新川 新川 新川 新州 大・二〇 (東) コドモの京の

|西行| | 仮東暦三郎・他

大・00 (年) サキソ

よみかへった器の陽の中に、子 配本は米の飯 のやうなもの のやうなもの のでうなもの 家庭の時間

疾の治療

田 うた合戦 BKのを・電歌隊 ちた合戦 BKのを・電歌隊 処であるといはれます、私は、

第一放送 十八日 (木)

朝の部

第1られる際な技(すが、水陰で、一三等と仕事けてとは属です。しか、 ぽいてしまつて、一寸いやな形でいいましました。 一の後、一十青と上かました。 音が観戦記 八段 坂口 心 湾

八飛、一五霄、一三步成、周三香、尚程、「四步、一三飛

大阪に殴い、 一元角の防ぎ)と調力飛(二元角の防ぎ)と調けなる知れぬ。 但 日むを持ぬかる知れぬ。 但 日むを持ぬかる知れぬ。 但 日本には鴻海ぎである。 こゝは一八兆、一五歩、一 こゝは一八兆、一五歩、一 木村名人講評

| 記憶に単金を取続するが加き記|| 記憶に単金を取続するが加き記 障子の父(四)

質女の健康は喜谷がしつか

[34]

員動總者段高全

・
配の優れから南戦略の短いのと思えにあり島
響は古殿なべく戦の西戦から観突に至り島 常監眼なされば、常に限少健かに、美し 、埃つばい風から眠を倒め思い時です。 **慶定の治療及びその特防に 変質炎(ほしめ)角薬炎・充 変質炎(ほしめ)角薬炎・充** 製版のスマートな容易人の風・機構に使利な自動監験 一十五銭 四十五銭

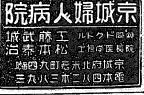












大橋通歌丁目大治九 一選任セラレ同日就任 工部質ノ決議ニ成リ左 の見)昭和拾五年貳月 

語 「一年」 (1941) 社会 (1941)

法人登記公告 成與地方法院 名が左記ノ通り更正大左記が左記ノ通り関する日中部計画に囚り、所有の対象に関するという。 百政名シタルニ付左記名(愛更) 副理弥朴天

おりています。

が高く全国再建セラー 語五年、成月戦治八日 連)院選役全員任期 が山湖居自文庫の沿流主が住所に届き 商業登記公告

( ) 型型) 阳和拾五年以月 ( ) 型型) 阳和拾五年以月

登記公告

於 院 島 致 院 出 長 所 商業登記公告

丸 四月八日 河南加経由

**四多、長崎、鹿児島** 丸 四月五日

野台のの製造町の船仁川定期出帆 丸 四月1日 ます。叉化粧下にも重査です。 〔その他〕 火傷、皮膚病、顔剃り後に 

40(1)244

を止め、傷口に喪皮や肉芽を新生しンをつけるさ、化態をふせぎ、痛み 込むさ、血行をよくし肌を美しくしめど、しらやけで荒れた皮膚にすり さり傷、すり傷、打擾傷にサキシロ 肌荒れにサキシロンノ 藥庭家の判評

傷のなほりを早めます。



\*ロセン・川〇キン